



SMB共有でのBranchCacheの無効化

ONTAP 9

NetApp
January 23, 2026

目次

SMB共有でのBranchCacheの無効化	1
ONTAP SMB共有でBranchCacheを無効にする方法について学ぶ	1
単一のONTAP SMB共有でBranchCacheを無効化する	1
すべてのONTAP SMB共有の自動キャッシュを停止します	3

SMB共有でのBranchCacheの無効化

ONTAP SMB共有でBranchCacheを無効にする方法について学ぶ

特定のSMB共有で今はBranchCacheキャッシュ サービスを提供する必要がないがあとで必要になる可能性がある場合は、共有単位でBranchCacheを無効にすることができます。すべての共有でキャッシュを提供するようにBranchCacheを設定しているが、一時的にすべてのキャッシュ サービスを無効にする必要がある場合は、BranchCache設定を変更してすべての共有で自動キャッシュを停止することができます。

SMB共有でBranchCacheが最初に有効化された後に無効化された場合、ONTAPは要求元クライアントへのメタデータの送信を停止します。データを必要とするクライアントは、コンテンツサーバ（Storage Virtual Machine（SVM）上のCIFSサーバ）から直接データを取得します。

関連情報

[BranchCache対応共有の設定について学ぶ](#)

単一のONTAP SMB共有でBranchCacheを無効化する

以前にキャッシュされたコンテンツを提供していた特定の共有でキャッシュ サービスを提供したくない場合は、既存の SMB 共有でBranchCacheを無効にすることができます。

手順

1. 次のコマンドを入力します：`vserver cifs share properties remove -vserver vserver_name -share-name share_name -share-properties branchcache`

BranchCache共有プロパティは削除されます。適用されているその他の共有プロパティは有効なままです。

例

次のコマンドは、既存の「data2」という名前の SMB 共有で BranchCache を無効にします：

```
cluster1::> vservice cifs share show -vservice vs1 -share-name data2
```

```

    Vservice: vs1
    Share: data2
CIFS Server NetBIOS Name: VS1
    Path: /data2
    Share Properties: oplocks
                     browsable
                     changenotify
                     attributecache
                     branchcache
    Symlink Properties: -
    File Mode Creation Mask: -
    Directory Mode Creation Mask: -
    Share Comment: -
    Share ACL: Everyone / Full Control
File Attribute Cache Lifetime: 10s
    Volume Name: -
    Offline Files: manual
Vscan File-Operations Profile: standard
```

```
cluster1::> vservice cifs share properties remove -vservice vs1 -share-name
data2 -share-properties branchcache
```

```
cluster1::> vservice cifs share show -vservice vs1 -share-name data2
```

```

    Vservice: vs1
    Share: data2
CIFS Server NetBIOS Name: VS1
    Path: /data2
    Share Properties: oplocks
                     browsable
                     changenotify
                     attributecache
    Symlink Properties: -
    File Mode Creation Mask: -
    Directory Mode Creation Mask: -
    Share Comment: -
    Share ACL: Everyone / Full Control
File Attribute Cache Lifetime: 10s
    Volume Name: -
    Offline Files: manual
Vscan File-Operations Profile: standard
```

すべてのONTAP SMB共有の自動キャッシュを停止します

各Storage Virtual Machine (SVM) のすべてのSMB共有でキャッシュを自動的に有効にするようにBranchCacheを設定している場合、設定を変更してすべてのSMB共有に対するコンテンツの自動キャッシュを停止することができます。

タスク概要

すべての SMB 共有で自動キャッシュを停止するには、BranchCache 動作モードを共有ごとのキャッシュに変更します。

手順

1. すべての SMB 共有で自動キャッシュを停止するように BranchCache を設定します： `vserver cifs branchcache modify -vserver vserver_name -operating-mode per-share`
2. BranchCache構成が正しいことを確認します： `vserver cifs branchcache show -vserver vserver_name`

例

次のコマンドは、Storage Virtual Machine (SVM、旧Vserver) vs1のBranchCache設定を変更し、すべてのSMB共有での自動キャッシュを停止します。

```
cluster1::> vserver cifs branchcache modify -vserver vs1 -operating-mode per-share
```

```
cluster1::> vserver cifs branchcache show -vserver vs1
```

```

                                Vserver: vs1
Supported BranchCache Versions: enable_all
                        Path to Hash Store: /hash_data
Maximum Size of the Hash Store: 20GB
Encryption Key Used to Secure the Hashes: -
CIFS BranchCache Operating Modes: per_share
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。